



2022年7月25日

各 位

会 社 名 株式会社アンビスホールディングス
代 表 者 名 代表取締役CEO 柴原 慶一
(コード番号：7071 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役 CFO 中川 徹哉
(TEL. 03-6262-5105)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月11日の2021年9月期決算発表時に開示した通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

■2022年9月期通期連結業績予想数値の修正（2021年10月1日～2022年9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	21,682	4,965	3,301	68.00
今回修正予想（B）	22,487	5,800	3,975	81.87
増減額（B－A）	805	834	673	—
増減率（％）	3.7	16.8	20.4	—
（参考）前期実績 （2021年9月期）	15,334	3,784	2,627	56.15

（注）当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

■修正の理由

オミクロン株のまん延により稼働率にマイナス影響があったものの、第1四半期から第3四半期に至るまで、既存施設、新規施設ともに稼働率は想定を上回る水準で推移しました。特に、首都圏を中心とした新規施設の稼働率は順調に推移しております。また、入居者よりも多い医療従事者を手厚く配置しつつも、稼働率予測に基づく人員管理を実施することで人件費率は想定よりも低い水準で推移しました。なお、2022年6月時点において、2,092人の入居者に対し、2,179人の医療従事者を確保しており、引き続き強固な医療体制を整備しております。

以上により、新型コロナウイルス感染症による今後の影響は依然として予想が難しい面があるものの、通期連結業績予想を前回発表から上方修正いたします。

※上記の予想は、本資料の公表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上